



このごろ、なんだか昔とちがう？ 何かいる？

公園や里山で・・・

- 湿地、池、川などに5本指の足跡があった。
- 以前は見かけたカエルやイモリ、サワガニなどを見かけなくなった。
- 種類は分からないが、猫から中型犬くらいのけものを見かけた。
- タヌキのような動物を目撃したが、しっぽがしましただった。

田んぼや畑、庭先で・・・

- これまでなかった農作物の被害がでるようになった。
- 田んぼのあぜに穴が開けられた。
- 田んぼのあぜや畑の養生シートに5本指の足跡があった。
- 果樹が荒らされた。

建物（家屋・神社仏閣など）で・・・

- 建物に5本指の足跡があった。
- 柱を登る5本の爪あとがあった。
- 天井や壁の一部が壊された。
- 天井にシミができたり、雨もりのように水滴が落ちてきた。
- 天井裏から聞いたことのない大きな足音や物音がした。
- 天井裏に犬の糞のようなものが大量にあった。
- 飼い犬や猫の餌が何者かに食べられてしまった。
- お供え物が食べられたり、荒らされたりした。



**それは、外国から来た
生きものかもしれません。**

外国から来た生きもの ～外来生物 「人間によって他の地域から持ち込まれた生物」

◆アライグマ・ハクビシンとは

アライグマは北アメリカ大陸、ハクビシンは中国南部・東南アジアなどから持ち込まれた外来生物です。

◆アライグマ・ハクビシンが引き起こす問題

① 生態系への影響

様々な動物を捕食します。また、体の大きさが近い在来の哺乳類とは食べ物を巡って競争する可能性があることが指摘されています。このことにより、**生物多様性**(*)を脅かすことが懸念されます。

② 人の生命や健康の被害

アライグマ・ハクビシンは複数の人獣共通感染症（人と動物に感染する病気）が知られています。人が住んでいる家屋にも侵入するため、感染症が伝染する危険性があります。

③ 暮らしの被害

家屋や集合住宅に侵入して建物を破損したり、ペットや飼っている魚などを食べたりもします。

④ 文化の被害

神社や仏閣などの文化財を損壊してしまいます。また、文化の基盤となり、人々の心をはぐくむ地域の自然が変質してしまうことも心配です。

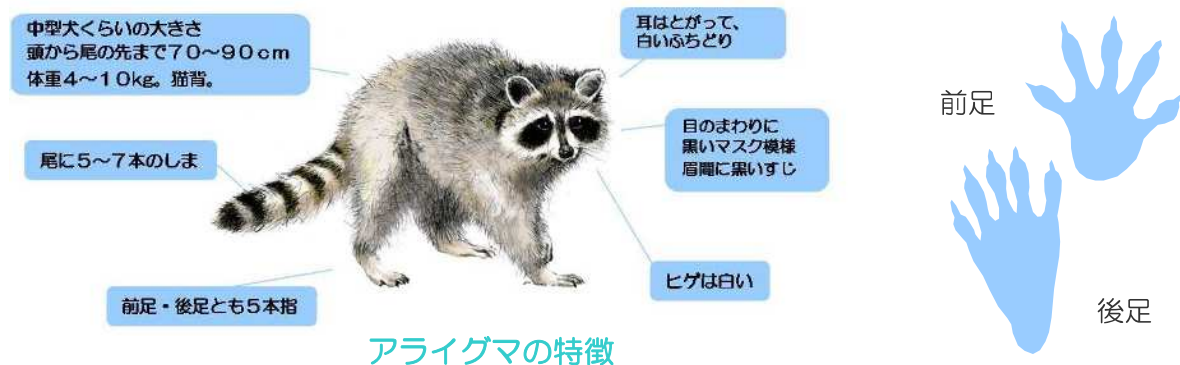
⑤ 農作物の被害

果樹や野菜、いも類、飼料作物、マメ類を中心に様々な農作物で被害が報告されています。

*生物多様性とは

生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。生物多様性はそれ自体に大きな価値があり、私たちの暮らしは生物多様性からもたらされる恵みの上に成り立っています。

アライグマは特に生態系等への被害が認められるとして、**特定外来生物**に指定されています。市内では、重要な里地里山として指定されている青梅の森や大荷田（長淵丘陵）での被害も発生しています。



アライグマ・ハクビシンでお困りの方はこちらまで情報をお寄せください。

青梅市 環境政策課管理係

電話：0428-22-1111（内線2536・2537）
メール：div1310@city.ome.lg.jp